

みんなひさしぶりにきょうかいへ行って、どんなかんじでしたか。リーダーにありましたか。はつせいたい4にんのおともだちとおいおいをしたかったですね、きょうかいがっこうがはじまったら、いろいろなおいおいをまとめてみましょうね。

きょうはねんかんの12^{しゅじつ}主日です。こふっかつせつがおわって、これからねんかんのしゅじつになります。

きょうのふくいんしよは:(マタイ10.26~33)です。

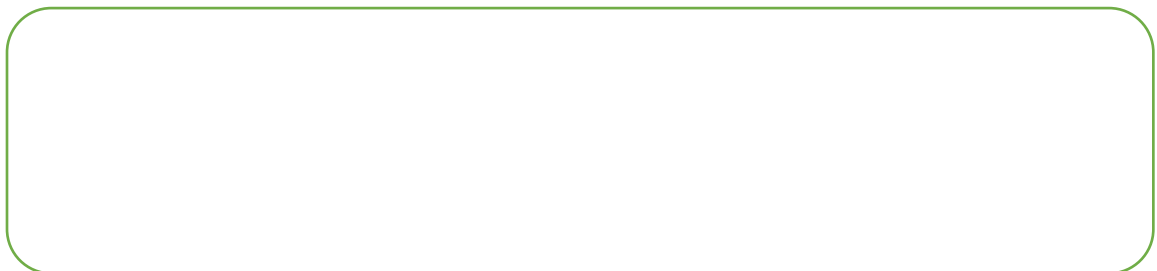
そのとき、イエスさまはしとたちにいわれた。「ひとびとをおそれてはならない。おおわれているものであらわされないものはなく、かくされているものでしられずにすむものはないからである。わたしがくらやみであなたがたにいうことを、あかすみでいいなさい。みみうちされたことを、やねのうえでいいひろめなさい。からだはころしても、たましいをころすことのできないものどもをおそれるな。むしろ、たましいもからだもじごくでほろぼすことのできるかたをおそれなさい。にわ[2羽]のすずめが1アサリオン(わずかのおかね)でうられているではないか。だが、その1わさえ、あなたがたのちちのおゆるしがなければ、ちにおちることはない。あなたがたのかみのけまでも、いっほんのこらずかぞえられている。だからおそれるな。あなたがたは、たくさんのすずめよりもはるかにまさっている。

きょうのふくいんは、イエスさまが十二^{じゅうににん}人のでしをかみさまのみことばをのべつたえるため、しゅっぱつするまえにはげますために、いわれたことばです。まず「おそれるな」いろいろなむずかしいことにぶつかっても、わたしはあなたたちといっしょにいるから、こわがらないで、ゆうきをだして、がんばってねとつたえたかった。

またきょうのふくいんしよでは、「すずめ」「かみのけ」とたとえながら、わたしたちにたいせつなことをつたえています。イエスさまのじだい、すずめいちわでは、うりものにならないほどかちのないものでした。そしてかみのけのかずもわたしたちはしりません。そんなわたしたちがふだんきにしない、かちのないようなちいさなそんざいさえもたいせつにおもっておられるかみさまは、とうぜんみんなのことをあいしておられます。だからおそれなくても、だいじょうぶだよとイエスさまはでしたちにいつておられました。イエスさまはちいさなものをたいせつにされました。イエスさまのじだい、とくにさべつされていたひと、ひとりぼっちのひと、びょうきのひと、まずしいひと、おんなのひとたちなど。イエスさまはとくべつにこれらのひとたちのちからになって、そばにいてくださいました。イエスさまのあいは、ちいさなものからあふれでます。

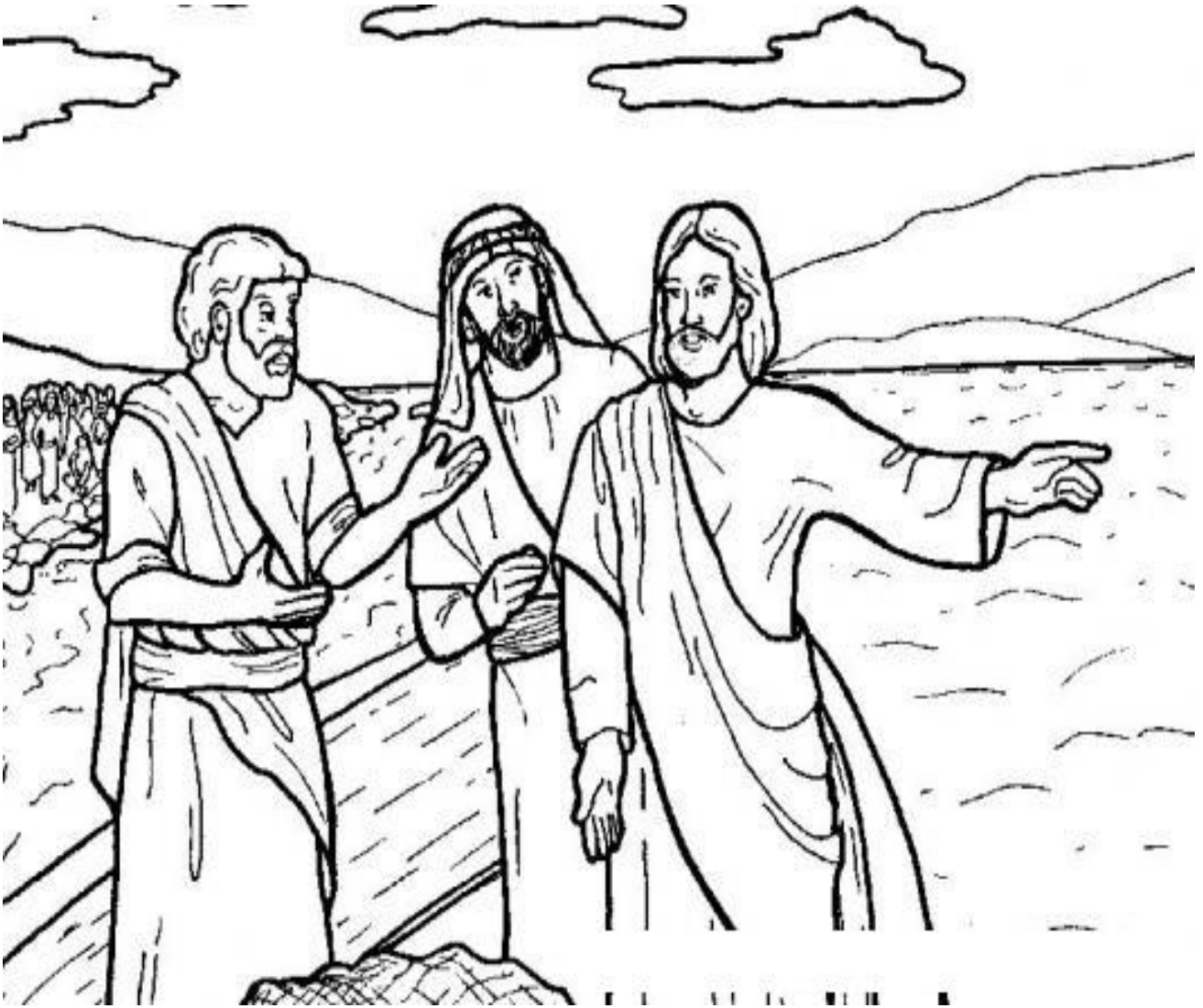
わたしたちも、イエスさまのように、かぞくのひと、ともだち、きんじよのひとたちに、じぶんができるちいさなことから、ちからになって、かみさまのあいをいっばいつたえられるようにしていきたいですね。

じぶんが大切^{たいせつ}にしているもの、また大切^{たいせつ}にしたいものをかいてみましょう。なんででしょうか。きかせてね。



かみさまの話をするために、いえすさまはでしたちをおくりだします

ぬりえ



14日のダジャレ(ジョック)なぞなぞのこたえ

① はい	② エイ(さかな)	③ まつ	④ イワシ
⑤ かぼん	⑥ ビックリ	⑦ ワカメ	⑧ ちわんむし